

国語科 評価計画（全学年共通）

【評価方法】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査 小テスト ワークシート 書写の成果物	定期考査 小テスト ワークシート レポート 作文 発表（スピーチ、プレゼンテーション等）	小テスト ワークシート 授業ノート 暗唱テスト 課題の提出 授業中の様子（観察）

【評価基準】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	・社会生活に必要な国語の知識や技能を十分に身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることが十分にできる。	・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることが十分にできる。	・言葉がもつ価値を十分に認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、主体的に思いや考えを伝えようとしている。
B	・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。	・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝えようとしている。
C	・Bの基準に達していない	・Bの基準に達していない	・Bの基準に達していない

【評価から評定への総括方法】

	評定の目安	達成値
5	十分に満足と判断されるもののうち、特に程度の高いもの	90%以上
4	十分に満足と判断されるもの	80%以上
3	おおむね満足と判断されるもの	50%以上
2	努力を要すると判断されるもの	20%以上
1	一層努力を要すると判断されるもの	20%未満